

志賀原子力発電所1号機 原子炉内の燃料集合体 チャンネルボックス上部（クリップ）の一部欠損について

平成25年9月27日
北陸電力株式会社

当社は、昨日（9月26日）、志賀原子力発電所1号機の原子炉内にあった燃料集合体チャンネルボックス^{*1}上部（クリップ^{*2}）の点検が終了し、一部欠損を確認しましたので、お知らせします。

複数の他社原子力発電所において燃料集合体チャンネルボックス上部（クリップ）に一部欠損が確認されたことを受け、志賀原子力発電所についても、チャンネルボックスについて上部（クリップ）の欠損を調査し、報告するよう、原子力安全・保安院から指示^{*3}を受けました。
(平成24年8月10日お知らせ済)

使用済燃料貯蔵プール内の燃料については、1号機の燃料3体のクリップに欠損を確認（2号機の燃料は欠損なし）し、原因と対策^{*4}を含め、中間報告として原子力規制委員会に報告しました。
(平成25年5月20日お知らせ済)

昨日（9月26日）、1号機の原子炉内にあった燃料の点検が終了し、1号機の原子炉内の燃料についても、チャンネルボックス1体の上部（クリップ）に一部欠損を確認しました。

なお、原因は、使用済燃料貯蔵プール内の燃料と同様に溶接不良と考えていますが、点検結果を取りまとめた後に同委員会に報告書を提出する予定です。

本事象は、法令、安全協定に基づく報告対象ではなく、石川県・志賀町と締結している連絡基準に係る覚書に基づき、当該自治体に連絡しています。

以上

添付資料：チャンネルボックス上部の一部欠損状況

※1 チャンネルボックス

燃料集合体に取り付けられ、燃料集合体に流れる冷却材の流路を確保するための四角い筒

※2 クリップ

燃料集合体にチャンネルボックスを着脱するための工具を取付けるため及びチャンネルボックスを固定するために設けられている部位

※3 原子力安全・保安院指示

「燃料集合体チャンネルボックス上部（クリップ）の一部欠損について（指示）」

(20120810原院第2号)

※4 使用済燃料貯蔵プール内の燃料の原因と対策

原因

- ・溶接不良と推定（BWR事業者共同で調査を実施）

再発防止対策

- ・神戸製鋼製：新たな溶接機を導入し溶接方法を改善
- ・日立製：対策実施済（平成14年の設備改造時に対策を実施済み）

2013 09/27 15:53

ボテソキヤカサ

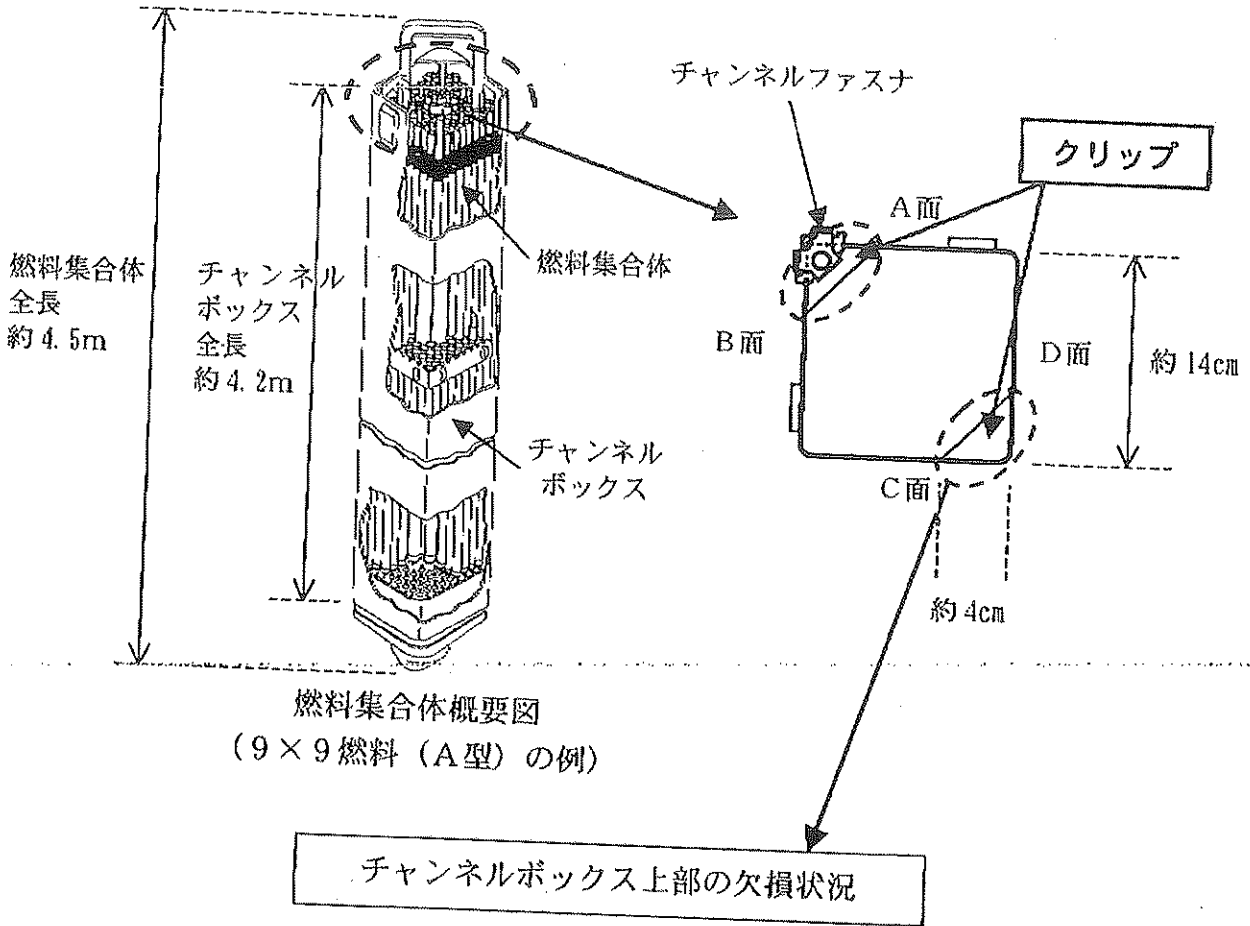
003

チャンネルボックス上部の一部欠損状況

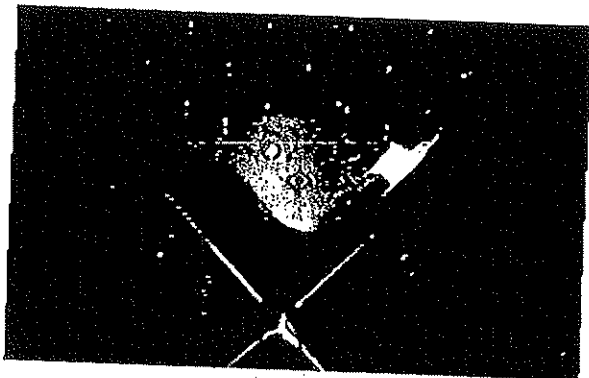
2013 09/27 15:53

炉内調査記録

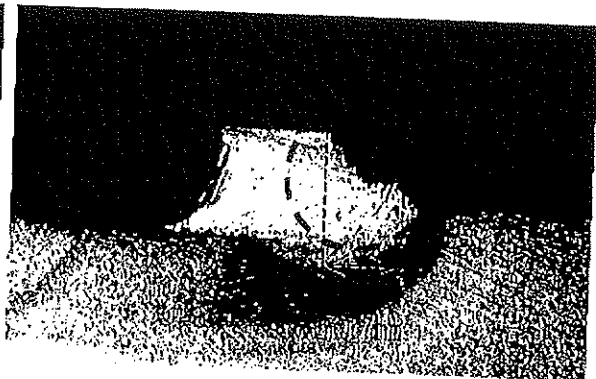
004



上部から



側面 (D面) から



以上